

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：生物 (pg/g-wet)
 地方公共団体：滋賀県
 調査地点：琵琶湖北湖竹生島
 生物種：カワウ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	380,000	※5	※12
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	4	2	4
[1-3] トリクロロビフェニル類	7,100	0.4	1.1
[1-4] テトラクロロビフェニル類	29,000	0.2	0.6
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	61	0.2	0.6
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	76	0.2	0.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	85,000	0.4	1.0
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	12,000	0.4	1.0
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	1,200	0.4	1.0
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	38,000	0.4	1.0
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	860	0.4	1.0
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	280	0.4	1.0
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	180,000	0.5	1.4
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	8,300	0.5	1.4
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	1,900	0.5	1.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	3,600	0.5	1.4
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	130	0.5	1.4
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	61,000	0.3	0.7
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	10,000	0.3	0.7
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	21,000	0.3	0.7
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	770	0.3	0.7
[1-8] オクタクロロビフェニル類	11,000	0.2	0.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	1,500	0.3	0.7
[1-10] デカクロロビフェニル	420	0.7	1.7
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	4,200	0.8	2.1
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	100,000	3	6
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	2,000	3	8
[17] ペンタクロロベンゼン	380	0.2	0.6
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd	※1,400	※3,800
[23-1] 塩素化デカン類	tr(410)	150	450
[23-2] 塩素化ウンデカン類	nd	500	1,500
[23-3] 塩素化ドデカン類	700	300	700
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	500	1,200
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	230	3	7

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値